

四街道市まち・ひと・しごと創生に関するアイデア募集結果

提案内容		
市での安定した雇用を創出するためのアイデア (6件)		
1	1-1	「道の駅」整備と、当該施設での地場産品を販売する。
2	1-2	学校等公共施設や自治会集会場などを利用した青空市場を定期開催する。
3	1-3	市の公共施設等における無料インターネット環境を整備する。 市内全域での無料インターネット環境を整備する。
4	1-4	市の関与による市内空き不動産の一括管理と、事業主（個人及び企業）へ情報を提供する。
5	1-5	市と大手銀行等による産官学共同ファンドの設立と、市内で事業を始めようとする個人及び法人に対する当該ファンドによる経営サポート（事業費、経営相談等）を行う。
6	1-6	公共施設（学校等含む）等を夜間開放した無料資格講座の開催（多種多様な資格を無償で学べる環境の構築） また、資格講座により資格を取得した者による市内企業等への無償サポート（半年程度）制度の構築と資格を取得した者への開業支援を行う。
市への移住・定住を促進するためのアイデア (7件)		
7	2-1	公共施設（学校等含む）において、若者の興味が強いダンス等の活動が可能となる音響施設等の施設整備と設置後のPR活動を行う。
8	2-2	市民が親しみを持てるスポーツ大会やレクリエーション等の毎週ごとの開催を行う。
9	2-3	市民への出会いの場を提供する街コン、異業種交流会等を開催する。
10	2-4	5千人規模の武者行列（昔の佐倉藩に仕える武士をテーマ）及び1万人規模の阿波踊り等の文化事業を開催するなど、季節ごとに行事を行い、他県からの交流人口を増やし、市の活性化を図る。
11	2-5	四季を通して市民の憩いの場となる、自然（川・里山）を活かした、バーベキュー施設、キャンプ施設等を有する公園や温泉施設を整備する。
12	2-6	定住者及び定住予定者の税金の一部を還元する。 （子どもが生まれた家庭においては、生まれた都度、還元率の加算有）
13	2-7	高齢者等の支援策として、地域内に仮称「見回り組み」を設置し、高齢者宅の買い物や掃除・洗濯等の援助及び安否確認を行う。運用に当たっては、市が窓口となり「見回り組み」に対する助成制度や利用者に対する利用料等の仕組みを整備する。
若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるためのアイデア (2件)		
14	3-1	市民活動により、社会貢献と収入を得る事が出来る『市民参加型活動事業』制度を創設する。 市民参加型活動事業は、子育て、買い物代行、専門的知識からのアドバイスなど、活動内容に応じた無償・有償の金額設定を行い、積極的に協力・貢献した市民に対する表彰を行う。
15	3-2	四街道市は自然が多く、樹齢100年を越える松並木を大切にしている街であり、市内外の子どもたちが健やかに楽しめる場所として「木育」を推進する。また、ウッドスタート宣言をして、街を活性化する。
誰もが安心して暮らせる活気のある「まち」をつくるためのアイデア (5件)		
16	4-1	市民参加型イベントの創設及び実施（地域や自治体ごとの旅行、スポーツ大会の開催） 体験学習として、農家や市内企業・官公庁の体験教室を実施する。
17	4-2	各交通機関や通学路において、ボランティアによる清掃活動と挨拶を徹底する。学生や各市民が開催する教室で挨拶の徹底を図る。
18	4-3	仮称「見回り組み」を地域ごとに作り、挨拶を徹底しながら、不審人物等に対する防犯を行う。
19	4-4	仮称「市民参加型地方創生委員会等」の組織を設置し、地域の問題点やアイデア等の話し合いを行う。活動拠点は自治会や市内施設を使用し、意見を集約して市へ提出する。
20	4-5	「市役所の改築」を魅力発信のためのイベントとして、新しい発想による市庁舎の企画・設計を市民と行政の協働で行い、市のイメージを一新して、若い世代の移住・定住を促進する。また、都市核中心部、施設の老朽化などの課題について、庁舎の改築を機に長期的な計画で総合的に整備し、市民が誇れるランドマークを形成することを目指す。